



4年生☆1月の様子

学ぶ子どもたち

○国語の授業で「のはらうた」を学習しました

国語の学習で、工藤直子さん作の「のはらうた」を学習しました。野原の住人である昆虫や動物、草木や花などが生き物に模され、生き生きと躍動する様子を伝える詩です。

最初に教科書に扱われる四編の詩を読み味わい、その後の活動で、自分を野原の住人になぞらえた「マイのはらうた」を作成しました。子どもたちはとても生き生きと学習に取り組み、中には何作も作成する姿がみられました。

○ 理科室での実験、本格的に進めています。

12月に、理科室での学習が始まりました。

1月には新たに「もののあたたまり方」の学習に入り、本格的に実験器具を使い学習を進めています。子どもたちは実験をすることにわくわくしていますが、中にはアルコールランプにマッチで点火したり、試験管をスタンドに固定したりすることを怖がる様子もみられました。

しかし、何度かの実験を経て、だいぶスムーズに行えるようになり、自分たちで分担を決めたり、補助したりする姿もみられるようになりました。子どもたちも「先生、次は理科の実験いつやるの?」と期待する声も聞かれました。

これからも、何より安全に留意し、楽しく実験をしていくことで、科学の目を育てていきたいものです。

